



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社一蔵 上場取引所 東  
 コード番号 6186 URL https://www.ichikura.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 河端 義彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理本部長 (氏名) 数見 康浩 TEL 03-5288-7111 (代表)  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月15日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	10,027	△27.7	△1,585	—	△1,284	—	△2,098	—
2020年3月期第3四半期	13,872	8.2	752	△21.4	737	△24.6	451	△28.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △2,098百万円 (—%) 2020年3月期第3四半期 427百万円 (△29.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△381.68	—
2020年3月期第3四半期	82.89	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	17,597	3,776	21.5	685.00
2020年3月期	18,574	5,913	31.8	1,079.80

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 3,776百万円 2020年3月期 5,913百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,302	△21.6	△1,758	—	△1,432	—	△2,313	—	△420.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	5,516,335株	2020年3月期	5,513,945株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	2,647株	2020年3月期	37,347株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	5,498,385株	2020年3月期3Q	5,452,689株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法について）

四半期決算補足説明資料は、決算発表後、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年4月1日から2020年12月31日まで)におけるわが国経済は、新型コロナウイルスによる感染症の拡大に伴い、経済活動と個人消費が停滞し、景気が急速に悪化いたしました。政府の緊急事態宣言解除後は、徐々に経済活動の再開の動きが見られたものの、その後も断続的に感染が再拡大するなど、依然として先行き不透明な状況が続いております。

## (和装事業)

和装事業におきましては、新型コロナウイルス感染予防対策を実施しての店舗運営や催事開催、また、自宅にいながら気軽にきものの着方が無料で学べるオンラインきもの着方講座の開設等、コロナ禍でのお客様獲得に努めてまいりましたが、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のための自粛に伴う入学式の中止、一部店舗の営業休止、営業時間短縮、自治体による成人式の延期・中止等により、当第3四半期連結累計期間の和装事業の売上高は8,431,685千円(前年同四半期比17.0%減)となり、セグメント利益は12,889千円(前年同四半期比98.8%減)となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末の受注残高は、3,363,074千円(前年同四半期末比2.1%増)となっております。

## (ウエディング事業)

ウエディング事業におきましては、新型コロナウイルス感染予防対策を実施しての式場運営、また、団結・結束を意味する「ユニティ」をキーワードに、心が通い合う少人数の結婚式として、30名様までの新ウエディングプラン「ユニティウエディング」をスタートさせ、コロナ禍でのお客様獲得に努めてまいりましたが、新型コロナウイルスによる感染症拡大防止のための結婚式の延期・中止等により、当第3四半期連結累計期間のウエディング事業の売上高は1,595,604千円(前年同四半期比57.1%減)となり、セグメント損失は1,011,569千円となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間末の受注残組数は、1,371組(前年同四半期末比22.2%増)となっております。

## (全社)

上記の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は10,027,289千円(前年同四半期比27.7%減)、営業損失は1,585,029千円、経常損失は1,284,265千円となりました。当第3四半期連結会計期間において、当社グループが保有する事業用資産の一部について、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、減損損失344,915千円を特別損失に計上したこと、また、当期及び今後の業績動向を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、繰延税金資産を取崩し、法人税等調整額に701,653千円を計上したことにより、親会社株主に帰属する四半期純損失につきましては、2,098,615千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は17,597,397千円(前連結会計年度比5.3%減)となりました。

流動資産の残高は8,993,573千円(前連結会計年度比0.6%増)となりました。

固定資産の残高は8,603,823千円(前連結会計年度比10.7%減)となりました。これは主に建物及び構築物(純額)が602,827千円、繰延税金資産が369,396千円減少したことによりです。

負債につきましては13,820,493千円(前連結会計年度比9.2%増)となりました。

流動負債の残高は11,357,854千円(前連結会計年度比14.5%増)となりました。これは主に短期借入金が1,370,000千円、返金引当金が130,506千円増加したことによりです。

固定負債の残高は2,462,639千円(前連結会計年度比10.0%減)となりました。これは主に長期借入金が364,374千円減少したことによりです。

純資産につきましては3,776,903千円(前連結会計年度比36.1%減)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失2,098,615千円を計上したこと、配当金77,158千円を支払ったことによりです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績及び最近の動向を踏まえ、通期連結業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2021年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,018,342	4,164,714
売掛金	642,569	577,126
商品	2,162,269	2,061,893
レンタル商品	1,325,284	1,240,088
仕掛品	296,255	345,876
原材料及び貯蔵品	131,409	112,263
その他	363,342	491,610
流動資産合計	8,939,473	8,993,573
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,631,862	5,029,034
土地	1,360,548	1,360,548
建設仮勘定	163,839	241,793
その他（純額）	422,027	328,436
有形固定資産合計	7,578,277	6,959,813
無形固定資産		
ソフトウェア	88,525	66,573
のれん	30,973	12,389
その他	84,941	79,523
無形固定資産合計	204,440	158,486
投資その他の資産		
投資有価証券	222,252	249,988
出資金	10	10
敷金及び保証金	1,228,835	1,209,067
繰延税金資産	369,396	—
その他	31,373	26,456
投資その他の資産合計	1,851,868	1,485,523
固定資産合計	9,634,585	8,603,823
資産合計	18,574,059	17,597,397

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	730,612	790,960
短期借入金	3,410,000	4,780,000
1年内返済予定の長期借入金	430,092	430,092
未払金	457,160	471,230
未払費用	337,169	323,086
未払法人税等	103,762	6,642
前受金	4,189,521	4,276,467
預り金	33,366	23,027
賞与引当金	3,630	—
ポイント引当金	26,822	35,679
債務保証損失引当金	51,767	—
返金引当金	—	130,506
その他	149,880	90,161
流動負債合計	9,923,785	11,357,854
固定負債		
長期借入金	1,555,657	1,191,283
資産除去債務	328,553	332,648
繰延税金負債	—	52,045
退職給付に係る負債	508,825	536,389
役員退職慰労引当金	13,873	14,523
その他	329,755	335,748
固定負債合計	2,736,664	2,462,639
負債合計	12,660,450	13,820,493
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,019,152	1,019,617
資本剰余金	1,008,451	1,008,916
利益剰余金	3,958,189	1,782,416
自己株式	△38,443	—
株主資本合計	5,947,350	3,810,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	539	24,394
為替換算調整勘定	△34,281	△58,440
その他の包括利益累計額合計	△33,741	△34,046
純資産合計	5,913,608	3,776,903
負債純資産合計	18,574,059	17,597,397

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	13,872,326	10,027,289
売上原価	5,194,293	4,151,075
売上総利益	8,678,032	5,876,214
販売費及び一般管理費	7,925,771	7,461,243
営業利益又は営業損失(△)	752,261	△1,585,029
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,938	6,883
受取手数料	7,892	5,700
受取補償金	3,045	—
助成金収入	—	274,855
為替差益	—	16,456
その他	9,382	16,347
営業外収益合計	26,259	320,243
営業外費用		
支払利息	14,631	17,447
為替差損	24,477	—
その他	1,753	2,031
営業外費用合計	40,861	19,479
経常利益又は経常損失(△)	737,658	△1,284,265
特別利益		
固定資産売却益	306	—
特別利益合計	306	—
特別損失		
固定資産売却損	524	—
固定資産除却損	700	4,682
債務保証損失	—	8,048
減損損失	—	352,738
特別損失合計	1,225	365,469
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	736,740	△1,649,734
法人税、住民税及び事業税	291,281	31,320
法人税等調整額	△6,538	417,560
法人税等合計	284,743	448,880
四半期純利益又は四半期純損失(△)	451,996	△2,098,615
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	451,996	△2,098,615

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	451,996	△2,098,615
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	381	23,854
為替換算調整勘定	△24,448	△24,158
その他の包括利益合計	△24,067	△304
四半期包括利益	427,928	△2,098,919
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427,928	△2,098,919
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,154,333	3,717,992	13,872,326	—	13,872,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	10,154,333	3,717,992	13,872,326	—	13,872,326
セグメント利益又は損失 (△)	1,053,073	283,528	1,336,601	△584,340	752,261

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△584,340千円は本社管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業利益と調整しております。

## II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	和装事業	ウエディング 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,431,685	1,595,604	10,027,289	—	10,027,289
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	8,431,685	1,595,604	10,027,289	—	10,027,289
セグメント利益又は損失 (△)	12,889	△1,011,569	△998,679	△586,350	△1,585,029

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△586,350千円は本社管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は四半期連結損益計算書の営業損失と調整しております。

## 2. 報告セグメントごとの減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「ウエディング事業」セグメントにおいて、店舗については、売却を決定したため、帳簿価額を回収可能価額まで減額した減少額7,822千円を、式場については、収益性の低下が認められるため、帳簿価額を回収可能価額まで減額した減少額344,915千円を減損損失として特別損失に計上しております。